

第6学年 社会科 学習指導案

日時：令和7年7月11日（金）2～3時間目

場所：宍道小学校多目的室・アーケード

指導者：担当教職員

島根県埋蔵文化財調査センター職員

1 単元名 「弥生時代、古墳時代を知る」（心に残る文化財子ども塾）

2 ねらい ・縄文時代・弥生時代・古墳時代の出土遺物に実際に触れる。
・勾玉づくり、古代衣装試着体験を通して、古代人の知恵に学ぶ。

3 授業の流れ

時間	授業展開	指導上の留意点
9:00～	0 会場準備	・多目的室、アーケードを使用。
9:30～	1 はじめの会 宍道小学校の周りにある遺跡について学ぶ。 宍道小学校の展示遺物を見学する。	・電子黒板にパソコンよりパワーポイントで提示。 ・遺物を机2台分で見学。
9:50～	2 体験活動を行う。	・最初のあいさつ、全体説明は多目的室で行う。
10:05 ～10:20	遺物見学 勾玉、玉作の歴史について学ぶ。 埋文センターの配布物を資料とする。	・展示スペースへ移動して宍道小学校の遺物見学 ・埋文センターの遺物見学は、多目的室に帰って行う。
10:20 ～10:30	片付け 休憩→アーケードへ移動	
10:30 ～10:35	勾玉作りの説明、注意事項の説明 勾玉作り体験	・勾玉づくりは、アーケードで行う。
11:10～	古代衣装を着て勾玉装着して写真撮影	
11:15～	終わりの会 ふり返り	

4 準備物 ・子ども…図工用水入れ（勾玉を磨く）
・学校 …電子黒板（パソコンでパワーポイント使用）、長机2脚